

令和 8 年 4 月 1 日から

高齢者肺炎球菌ワクチンの「種類」と「自己負担額」が変わります

今までこの予防接種では、「ニューモバックス NP」というワクチンが使われていましたが、**令和 8 年 4 月 1 日からは「プレベナー20」に変更**されることが令和 7 年 12 月に行われた国の会議で決まりました。

接種を受ける時期によって、打てるワクチンの種類が変わりますので、下記の特徴を参考に接種をご検討ください。

■ 2 つのワクチンの特徴

| | ニューモバックス NP | 新 プレベナー20 |
|----------------------|---|--|
| | 23 種類 | 20 種類 |
| 予防できる型 | ※肺炎球菌には 90 種類以上の型がありますが、感染を起こしやすい「重要な型」は限られており、これらのワクチンはその型に優先的に対応しているため、20 種類程度でも十分な予防効果が期待できます。 | |
| 接種の方法 | 皮下注射 | 筋肉内注射 |
| 効果の持続 | やや短期(約 5 年) | 長持ち (理論上は一生) |
| 接種費用 (町の助成を受ける場合) | 4,000 円 (自己負担分) | 令和 8 年 3 月 31 日(火)までは 全額自費 令和 8 年 4 月 1 日(水)以降は、町の助成あり (ただし、ニューモバックス NP よりもワクチン代が高額なため、自己負担額は <u>5,500 円</u> になる予定です) |
| 接種期間 (町の助成を受ける場合) | 65 歳のお誕生日の前日から、 令和 8 年 3 月 31 日(火)まで ※ このワクチンは 令和 8 年 4 月 1 日(水)以降には接種できません。 | 令和 8 年 4 月 1 日(水)以降、 66 歳のお誕生日の前日まで |
| 接種回数 (町の助成を受ける場合) | 生涯で 1 回限り (どちらか一方。初めての接種に限る) | |